

## ネットワンシステムズ、大分トリニータとの産官学連携地域貢献イベントで SROI分析(社会的投資収益率)を実施 ～投資額と比較して貨幣換算 4.21 倍の価値を創出～

ネットワンシステムズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：竹下 隆史）は、2024年11月3日にJリーグクラブ大分トリニータとともに、クラサドーム大分（旧レゾナックドーム、大分県大分市）で産官学連携による地域貢献イベントを開催し、社会貢献活動における社会的インパクトの可視化プロジェクトを実施しました。ホーム最終戦で開催したイベントの成果を社会的投資収益率（Social Return On Investment、以下SROI）の手法を用いて分析した結果、投資額と比較して貨幣換算で4.21倍の価値が創出されていることが分かりました。

※産官学連携による地域貢献イベント概要についてはこちらをご覧ください。

[ネットワンシステムズ、Jリーグ大分トリニータと社会貢献活動における 社会的インパクトの可視化プロジェクトを実施 | ネットワンシステムズ](#)

[「ネットワンソーシャルアクションデー～つなぐ思い・人・未来～」開催のお知らせ | 大分トリニータ公式サイト](#)

### ■ 背景・目的

当社は、豊かな未来の実現と持続的成長に向け、協賛・共創を通じた社会貢献活動に取り組んでおり、その一環としてスポーツや文化芸術活動への協賛事業を実施しています。

近年、ESG投資の広がりにより、財務情報だけでなく非財務情報も企業価値を判断する指標の一つとして期待されてきている一方で、非財務情報に含まれる社会貢献活動は、活動の価値や効果の数値化が難しいという課題があります。

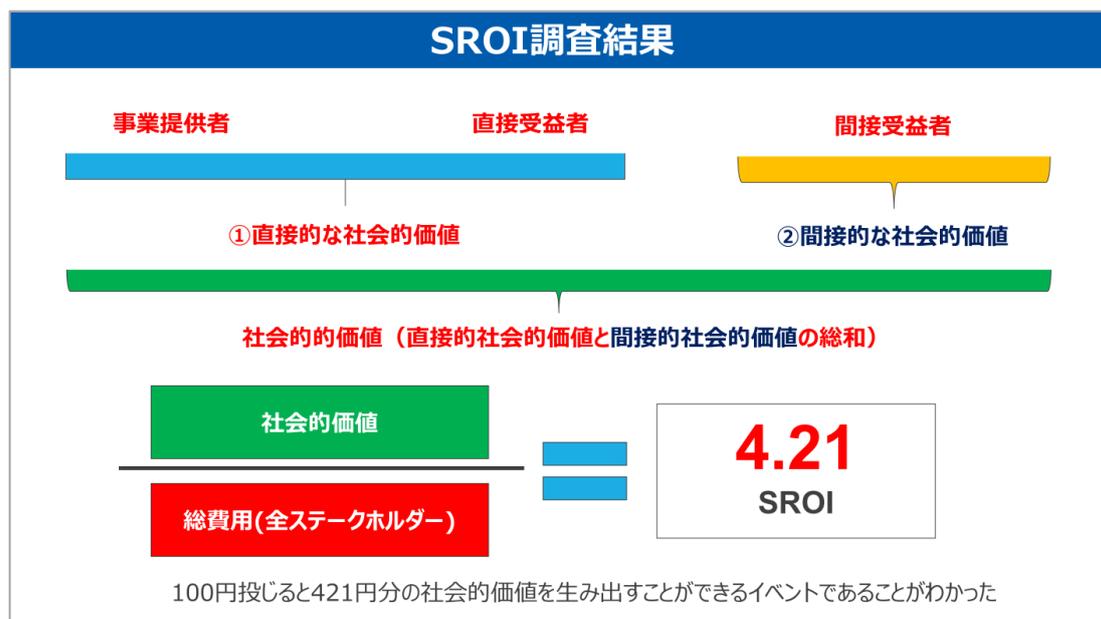
Jリーグクラブ大分トリニータとは、2009年よりユニフォームスポンサー、加えて2020年より地域や社会の課題解決に取り組むソーシャルアクションパートナーとして様々な活動を共に取り組んでおり、3年間で6万人以上の方にスポーツを通じた社会貢献活動を提供してまいりました。

その活動の社会的価値や効果を可視化・定量化することによって活動を更に推進し、効果の最大化を目指すため、SROI分析に挑戦することとなりました。

## ■ SROI分析とは

社会的な活動に対して資金やリソースが投じられ、プロジェクトが実施された結果として発生した社会的インパクトについて、貨幣価値に換算された定量評価を行うものです。この指標では、社会・環境・経済面の費用と便益とを以て様々な活動による社会的インパクトを評価し、経済的な価値だけではない目に見えない価値を適切に評価することを目的としています。

※調査手法等については、補足資料をご参照ください。



## ■ 専門機関の協力による評価

本取り組みでは、「スポーツを通じた社会貢献活動における社会的インパクトの可視化」の研究を進める帝京大学塚本拓也研究室、筑波大学松尾博一研究室の協力を得て、活動の社会的インパクトの効果について、SROI分析を活用し測定しました。結果としては、投資額と比較して貨幣換算で4.21倍の価値が創出されていることがわかりました。

### ・帝京大学 塚本拓也氏 コメント

今回のSROI調査では、ネットワンシステムズ株式会社と大分トリニータを中心とした産官学連携による「冠試合」を対象としました。社会的インパクトの評価は、1) スポーツへの投資の重要性を示すこと、2) 評価・測定しないものはマネジメントができない、という2点からもその必要性があります。また、単純に評価をして終わりではなく、SROIの原則に「Be Responsive (対応を実践する)」があるように、報告会・ワークショップを開催し、次年度の改善案を示し、その結果を踏まえパートナー企業は経営統合報告書などに反映させていくことが大事です。以上を踏まえ、本プロジェクトを通し、今回SROIの分析ステップを全て完結できたのは大きな成果と言えます。

## ・筑波大学 松尾博一氏 コメント

調査結果については上記の通りポジティブなものであり、開催されたイベントにてステークホルダー全体で投資額を大きく上回る社会的価値を生み出していることが明らかになったことは、より大きな社会的価値の創出を目指した更なる投資を喚起するために、有益な資料になると思われれます。両社は既にレポートを参照しながら次のアクションに繋げ、より大きな社会的価値を生み出そうとされており、今後さらに両社の地域貢献イベントによる社会的価値が広がることを期待しております。

## ■ 今後の展望

当社は、活動主体をクラブと当社だけに閉ざさず、他のスポンサー企業・地元企業・学校・団体へ「活動の輪」を広げた新しいカタチで、地域社会に貢献することを目指しています。

スポーツや健康促進などに関する支援、スポーツを通じた子どもたちの成長機会の創出、SDGs イベントの開催といった様々な社会貢献活動を、3年間で合計27の団体・クラブ・企業・自治体・大学と連携し「活動の輪」を広げることで、持続可能で豊かな未来の実現を目指してきました。

今回の産官学連携地域貢献イベントのSROI分析結果から、本取り組みをよりSROI値の高い、すなわち社会的価値や効果の高い活動へとアップデートするには、

- ・ステークホルダー間の連携を強化し、地域社会に向けた共通価値を創造する
- ・サステナビリティの観点からの地球環境保全に向き合った活動

が必要であることが分かりました。

今回の結果を次のアクションへ繋げていくために、2025年1月22日に関係者への報告会とサステナビリティワークショップを実施しました。ワークショップでは、Jリーグの気候変動アクションロードマップに沿って「環境アクション」を重視した活動を行うため、大分トリニータ・ネットワン・他のスポンサー企業・地元企業・学生などのステークホルダーで、連携施策についてディスカッション・アイディアの創出を行い、次年度への準備を進めました。

今後も共創（協賛）活動を通して活動及び効果測定を、SROIプロジェクトとして各ステークホルダーと共に進めてまいります。

## ネットワンシステムズ株式会社について

ネットワンシステムズ株式会社は、優れた技術力と価値を見極める能力を持ち合わせるICTの目利き集団として、その利活用を通じ、社会価値と経済価値を創出するサービスを提供することで持続可能な社会への貢献に取り組む企業です。常に世界の最先端技術動向を見極め、その組み合わせを検証して具現化するとともに、自社内で実践することで利活用ノウハウも併せてお届けしています。

※ 記載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です

## <本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先>

ネットワンシステムズ株式会社 広報チーム：宮崎、今泉

E-mail：[media@netone.co.jp](mailto:media@netone.co.jp)

## <補足資料>

### ■ 調査目的

ネットワンシステムズ、大分トリニータが提供する「ネットワンソーシャルアクションデー」がどの程度の社会的価値を生み出しているのかを可視化・定量化すること。

## SROI:社会的投資収益率 (Social Return on Investment)

### 調査手法

- ✓ 社会的効果を評価する手法として、伝統的な費用便益分析 (Cost Benefit Analysis) を簡易化・発展させたSROI (社会的投資収益率: Social Return on Investment) を採用する。
- ✓ SROI分析とは、ステークホルダーの参加を重視した評価手法であり、事業によって生じた多様な変化を貨幣価値に置き換えて定量的に可視化するものである。
- ✓ 分析結果の活用範囲としては、「ステークホルダーへの事業成果の説明」や、「リソース配分や事業内容の見直し」、「外部からの寄付・投資を求める際の活動効果のアピール」、「事業の持続的な改善と発展のための指標」などの目的に利用することができる。

### SROI分析のステップ

1. 分析範囲 (スコープ) の設定: 分析の対象とする事業の範囲を明確に定める。
2. 評価対象・ステークホルダーの選定: 事業の目的を明確にし、評価可能な範囲を特定した上で、評価対象者や事業に関わるステークホルダーを確定する。
3. ロジックモデルの作成: インput (投入資源)、アクティビティ (活動)、アウトカム (成果) の関係を整理したロジックモデルを構築し、成果の測定方法を設定する。
4. データの収集・分析: 公開情報やアンケートなどを用いてデータを収集し、アウトカムの成果を定量的に測定する。
5. インパクトの確定: 事業を実施しなかった場合にも発生し得る変化や、外的要因による影響を除外し、事業によってもたらされた純粋な変化 (インパクト) を明らかにする。
6. SROIの計測: 総便益を総費用で割り、SROIの数値を算出することで、事業の社会的投資収益率を明確にする。
7. 結果の報告と活用: 分析結果をもとに、事業の改善やステークホルダー間での共有を行い、発見や課題を事業の発展に活かす。

## 調査範囲

- ①事業主体 (ネットワンシステムズ、大分FC、大分県、ジェイリース、OBS大分放送、大分大学、日本文理大学、の事業提供者)
- ②ネットワンソーシャルアクションデーの観戦者 (ネットワンソーシャルアクションデーに参加した直接受益者)  
※観戦者の定義: 周辺イベントを参加し観戦した人と観戦だけをした人の総話を指す
- ③閲覧者 (ネットワンソーシャルアクションデーを通してSNSで拡散された情報を閲覧する間接受益者)

